

金沢大学皮膚科アトピー外来2016年 12月冬休み患者アンケート

- ・ 2016年12月26日～28日に実施
- ・ 対象は4か月以上通院しているアトピー性皮膚炎患者167名
- ・ 小学生未満8名、小学生53名、中学生41名、高校生32名、その他成人33名
- ・ 診療は私プラス3名の若手医師で3ブース使用
- ・ 対面方式で質問表を見せて5択で回答
- ・ 小学生以下は保護者に回答してもらい、中学生以上は本人に

痒みの質問

1. アトピー性皮膚炎の痒みによって過去1カ月に睡眠が妨げられたでしょうか？最も近いものをお選びください。
 - a. 全く支障なし
 - b. ほぼ支障なし
 - c. ある程度支障あり
 - d. 寝つきがかなり悪い
 - e. あまり眠れない

痒みの質問の結果(1)

a.	132	(79%)	93%
b.	23	(14%)	
c.	12	(7%)	
d.	0	(0%)	0%
e.	0	(0%)	

外観の質問

2. アトピー性皮膚炎によって、過去1カ月の外観上生活に支障がありましたでしょうか？最も近いものをお選びください。

- a. 全く支障なし
- b. ほぼ支障なし
- c. ある程度支障あり
- d. かなり支障あり
- e. 大いに支障あり

外観の質問の結果(1)

a.	105	(63%)	83%
b.	33	(20%)	
c.	26	(16%)	
d.	2	(1%)	2%
e.	1	(1%)	


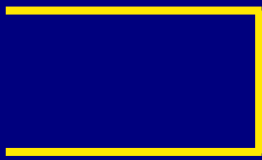
The table displays the results of a survey on appearance. It lists five options (a through e) with their respective counts and percentages. Brackets on the right side of the table group the data into two categories: 83% for options a and b, and 2% for options d and e.

通院・待ち時間についての質問

3. 現在の通院ペース及び本日の待ち時間についてどのように感じられますか？

- a. 全く不満なし
- b. ほぼ不満なし
- c. やや不満
- d. かなり不満
- e. 大いに不満

通院・待ち時間についての質問の結果

a.	151	(90%)		100%
b.	16	(10%)		
c.	0	(0%)		
d.	0	(0%)		0%
e.	0	(0%)		

まとめ

1. ステロイド外用薬を中心とする標準療法でアトピー性皮膚炎患者QOLはさほど低下してしない
2. アトピー性皮膚炎の患者QOLを低下させる要素の一つは通院頻度である
3. これらの患者は高額な医療費は支払っていない